

小さな町の素敵な音楽祭

第39回木曾音楽祭

2013.8.23 ▶ 25
 木曾文化公園文化ホール

Flute	佐久間由美子
Oboe	古部賢一 金子 亜未
Clarinet	山本正治 金子 平
Fagott	岡本正之 河村幹子
Horn	吉永雅人 日橋辰朗
Violin	久保陽子 加藤知子 漆原啓子 長原幸太 水谷 晃
Viola	村上淳一郎 大島 亮 加藤知子
Violoncello	山崎伸子 花崎 薫 伝田正則
Contrabass	星 秀樹
Piano	野島 稔 寺嶋陸也
Director	山本正治

8月23日(金)7時 フェスティバルコンサート I
 ラヴェル/リンケルマン編●マ・メール・ロア(木管五重奏版)
 プラームス●弦楽六重奏曲 第2番 ト長調 Op.36
 フランク●ピアノ五重奏曲 ヘ短調

8月24日(土)5時 フェスティバルコンサート II
 ブルッフ●弦楽八重奏曲 変ロ長調 Op.Posth
 ベートーヴェン●ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 Op.16
 ラハナー●九重奏曲 ヘ長調

8月25日(日)3時 フェスティバルコンサート III
 シューベルト●木管八重奏曲 ヘ長調 D72
 オンスロー●弦楽五重奏曲 第1番 ホ短調 Op.1-1
 ワインガルトナー●八重奏曲 ト長調 Op.73

前夜祭コンサート 8月22日(木)7時 福島中学校体育館

*曲目・出演者が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
 また未就学児の入場はお断り致します。

主催 = 木曾音楽祭実行委員会
 共催 = 木曾町・木曾広域連合・信濃毎日新聞社・(公財)信毎文化事業財団
 企画制作 = 東京アーティストズ 03(3440)7571 <http://tokyoartists.jimdo.com/>

入場料 —————
 フェスティバルコンサート(全指定) 大人 ¥4,000 小・中学生 ¥2,000
 フェスティバルコンサート通し券 指定 ¥11,000 (前夜祭コンサートチケット付き)
 前夜祭コンサート(自由席) 大人 ¥1,000 小・中学生 無 料

*通し券は木曾音楽祭事務局のみ取り扱い(限定100席)

■チケット予約・お問い合わせ

木曾音楽祭事務局 0264(21)1222
<http://www.town-kiso.com/music/>

■プレイガイド

木曾文化公園 0264(23)8011
 カンフェティ Confetti 0120(240)540
<http://confetti-web.com>



先駆的だった文化の町づくり

木曾音楽祭実行委員会会長
木曾町長 田中勝巳

木曾音楽祭は、今年で39回を積み重ね、文字通り日本で最も古い歴史を持つ地方の音楽祭となった。35回までは、大分の湯布院で開かれた「ゆふいん音楽祭」と肩を並べて競っていたが、ゆふいん音楽祭は2009年、第35回をもって区切りをつけ、いまは開催されていない。

先年私はこの「ゆふいん音楽祭」を企画した中谷健太郎氏を、亀の井別荘(旅館)に訪ねたことがある。2006年秋だったから、それから3年してピリオドを打ったことになる。木曾音楽祭とゆふいん音楽祭は、良く似ているところがあった。クラシックの音楽祭だったこと、住民参加の手づくり音楽祭だったことなどだった。そしてともに1975年に第1回の音楽祭を開催した。その時は、湯布院の町づくりを学ぶことや、翌年の木曾学研究所の研修会に講師として来町いただくお願いだったから、音楽祭の詳しいことは聞けなかったが、木曾同様苦難の歴史があるに違いないと思われた。

木曾音楽祭の源流は、1975年より2年早い1973年、楽器製作者飯田裕氏のよびかけで始まった。飯田氏が楽器づくりで知り合った演奏家を毎月のように呼んで、木曾福島で演奏会を開いていた。そうした中かねてより知り合いだった世界的なビオラの奏者、ウィリアム・プリムローズ氏を

木曾に招いた。プリムローズ氏は3週間木曾に滞在し、その間、師事を求めて全国から訪ねてくる奏者にレッスンし、その締めくりに演奏会を開いた。これが木曾音楽祭の前身、木曾福島国際音楽祭の第1回となった。

木曾福島国際音楽祭は第10回まで続いたが、多額な出費に苦しむ。方針転換を迫られた音楽祭は、1985年から町が中心になり、木曾音楽祭として現在の方向が次第に固まっていた。

私が音楽祭に関わったのは、町長になった1998年からだが、丁度その頃から満席が続くようになっていった。木曾音楽祭が地方を代表する音楽祭となった証だった。音楽祭の最中は、宿泊を取るのが難しいなど嬉しい悲鳴も聞こえてきた。

ところで今年、文化庁の主催で、「創造都市ネットワーク日本」が中心になった「創造農村ワークショップ」が木曾町で開かれる。「創造都市」とは、創造的な町づくりという考え方で、広い意味の文化を町づくりの中心に据えようという運動である。平成22年度(2010年度)に木曾町も文化庁から表彰された。もちろん木曾音楽祭が評価の焦点だった。逸早く音楽の町をめざしたわが町は、先駆的といえるかもしれない。

8月22日(木)7時 前夜祭コンサート

曲目は後日発表

8月23日(金)7時 フェスティバルコンサート I

ラヴェル／リンケルマン編 ● マ・メール・ロア (木管五重奏版)
〈佐久間 古部 山本 河村 日橋〉
ブラームス ● 弦楽六重奏曲 第2番 ト長調 Op.36
〈漆原 水谷 加藤 大島 花崎 伝田〉
フランク ● ピアノ五重奏曲 ヘ短調 〈寺嶋 久保 長原 村上 山崎〉

8月24日(土)5時 フェスティバルコンサート II

ブルッフ ● 弦楽八重奏曲 変ロ長調 Op. Posth
〈加藤 長原 久保 漆原 村上 大島 山崎 星〉
ベートーヴェン ● ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 Op.16
〈野島 古部 山本 岡本 吉永〉
ラハナー ● 九重奏曲 ヘ長調
〈佐久間 金子亜 金子平 河村 日橋 水谷 大島 花崎 星〉

8月25日(日)3時 フェスティバルコンサート III

シューベルト ● 木管八重奏曲 ヘ長調 D72
〈古部 金子亜 山本 金子平 岡本 河村 吉永 日橋〉
オンスロー ● 弦楽五重奏曲 第1番 ホ短調 Op.1-1
〈長原 水谷 大島 伝田 山崎〉
ワインガルトナー ● 八重奏曲 ト長調 Op.73
〈寺嶋 金子平 岡本 吉永 漆原 加藤 村上 伝田〉

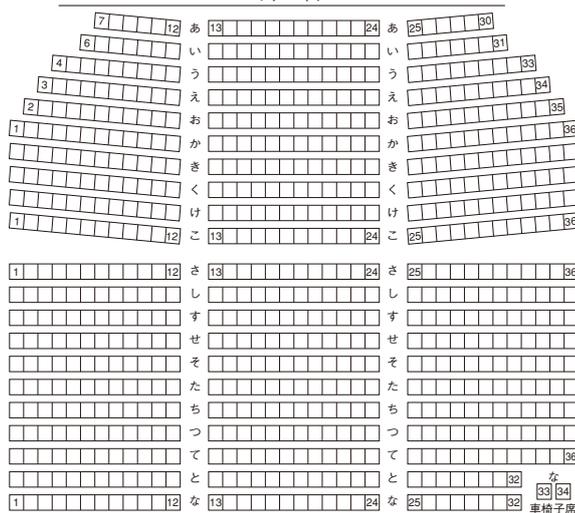
チケット先行予約

6月9日(日) 午前10時～午後5時

木曾音楽祭事務局 Tel.0264(21)1222

(6月10日からは午前8:30～午後5:30)

木曾文化公園文化ホール 舞台



交通のご案内

新宿 ↔ 木曾 直通高速バスで4時間15分

木曾福島行き		新宿行き	
新宿駅西口 発	木曾福島駅前 着	木曾福島駅前 発	新宿駅西口 着
8:10	12:25	7:40	11:55
17:20	21:35	15:40	19:55

片道運賃＝新宿～木曾福島 4,500円 (往復券10%引・回数券4枚12.5%引)

お問い合わせ・ご予約＝京王高速バス予約センター Tel.03(5376)2222

おんたけ交通高速バス予約センター Tel.0264(22)4555

インターネット＝<http://www.highwaybus.com> iモード＝<http://www.highwaybus.com/i>

電車 (JR特急)

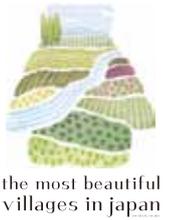
■東京から木曾福島
中央本線 あずさ、塩尻しなの、中央本線…約3時間20分
新幹線 ー長野しなの、中央本線…約3時間30分

■名古屋から木曾福島
中央本線……………1時間20分

車

■東京(高井戸IC)から木曾福島
中央自動車道 塩尻IC→R19…約3時間45分
中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約3時間30分

■名古屋から木曾福島
中央自動車道 中津川IC→R19…約2時間10分
中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約2時間20分



the most beautiful villages in japan

木曾町
長野県

木曾義仲

木曾に逃れて来た幼少の駒王丸は、中原兼遠の養育を受け、後に元服し木曾次郎義仲と名乗った。1180年に後白河法皇の皇子より平家追討の命を受け、木曾の地で旗挙げ。北陸の進撃を経て入京し、征夷大將軍に任ぜられたが、後白河法皇の策略により、粟津ヶ原で討死。31歳の短い生涯であった。



義仲館

義仲に関わる古文書の写しや絵図、合戦場の写真パネル、日義出身の画家・田屋幸男による義仲の一生の大作6点などを展示。また、当時の生活用具や木曾氏20代の資料も見る事ができる。

朝日が登る勢いで上洛した木曾義仲。妻であり一騎当千の女武者であった巴御前。2人の武勇ロマンは、今も昨日のように語り継がれている。

悲運の將軍義仲公 源平の時代に思いを馳せて



林昌寺

木曾義仲を育て上げた中原兼遠の菩提寺。兼遠は2歳で父を討たれた義仲に文武両道を教えた人物。本堂脇の山の中腹には兼遠の墓がある。



德音寺(義仲の墓)

1168年義仲が母小枝御前を葬った一族の菩提寺。境内の墓所には、義仲の墓を中心に、右側に母小枝御前と今井四郎兼平、左側に巴御前と樋口次郎兼光の墓碑が並んでいる。

木曾七福神毘沙門天霊場、中部四十九薬師二十二番札所としても知られている。境内にある「宣公郷土館」には義仲愛蔵の品々が展示されている。



旗挙八幡宮

義仲が戦勝を祈願し、平家追討の旗挙げをした地。拜殿脇の樹齢千余年の大ケヤキは幹の周囲10mを超え、日本の古木の一つに数えられている。



巴淵

木曾川が山吹山の麓で作る淵。義仲挙兵後も常に従った巴御前にちなんでおり、この淵に棲む竜神が巴に化身して義仲を守ったという伝承もある。山吹山とあわせ紅葉も美しい場所。

フェスティバルコンサート会場で軽食を販売

8月23日(金)~25日(日) 開場1時間前から販売

地元で木曾のスローフードに取り組む団体が、五平餅などの木曾の郷土料理や特産品などを販売いたします。ぜひご賞味ください。

●木曾音楽祭へは臨時バスをご利用ください。(大人200円 小人100円)

	木曾福島駅発	木曾文化公園着	木曾文化公園発	木曾福島駅着
8月23日(金) 19:00	18:00	18:20	21:00	21:20
8月24日(土) 17:00	16:00	16:20	19:00	19:20
8月25日(日) 15:00	14:00	14:20	17:00	17:20

*木曾福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後します
*臨時バスは、右記、木曾福島の宿泊施設近くのバス停にも停まります

●木曾音楽祭協賛宿泊施設のご案内

日義木曾駒高原 コンサート会場に近く、 のんびりしたい方に……	木曾駒高原ホテル	0264(23)8080
	駒王	0264(23)7201
	ペンションアルパイン	0264(23)8001
開田高原 ドライブを楽しみたい方、 自然を満喫したい方に……	森のホテル	0264(23)7331
	ペンションJハウス	0264(44)2219
三岳・上松 ロープウェイ・森林鉄道など、 アウトドアが好きな方に……	旅館やまかの湯	0264(44)2010
	ホテル木曾温泉(三岳)	0264(46)2700
	山陽館(三岳)	0264(46)2012
木曾福島 旅情あふれる街中に宿を ご希望の方に……	ねざめホテル(上松)	0264(52)2245
	木曾福島旅館組合 (加盟10旅館から趣にあった宿をご案内します)	0264(22)2145

木曾町観光協会 ~木曾路の旅への総合窓口~

上記以外の宿泊情報その他、何でもお問合せください

Tel. 0264(22)4000 Fax. 0264(24)3500

音楽祭の合間には こんな楽しみ方も

木曽は豊かな自然と水に恵まれた歴史の宝庫です。音楽祭会場になっている木曽駒高原から少し足を伸ばせば、木曽馬に乗ったり、ロープウェイで雄大な景色を眺めたり、古い街並を散策したりと楽しみがいっぱいです。また、そばや五平餅を味わうのも楽しみの一つです。演奏会の始まるまでの時間。魅力あふれる木曽の良さを堪能してみてはいかがでしょうか。



木曽馬の里：高原の放牧場では約30頭余りの木曽馬たちがのんびり草を食んでいて、乗馬体験を楽しむこともできる。



奈良井宿：難所・鳥居峠のふもとにあり江戸時代には「奈良井千軒」と言われるまでに栄えた宿場。「中村邸」「上間屋史料館」など重要文化財も多く残っている。



御岳ロープウェイ：標高3,067m、木曽のシンボル御嶽山。ロープウェイを利用して美しい景色を眺めたり、登山やハイキングを楽しむことができる。



寢覚の床：木曽路を代表する名勝の一つ。木曽川の奇岩とエメラルドグリーンの水面が殊に美しい。浦島太郎伝説も残り、岩の上に祠・浦島堂がまつられている。



自然湖：長野県西部地震の際、土石流で川がせき止められてできた湖。幻想的な空間のカヌー体験が魅力。

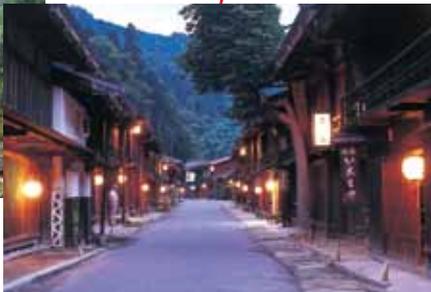


阿寺溪谷
木曽五木が茂る山が両岸に迫り、狸ヶ淵や犬帰りの淵など美しい溪谷美が続く。

★木曽文化公園（木曽音楽祭会場）



赤沢自然休養林の森林鉄道
森林浴発祥の地・赤沢自然休養林。木曽ヒノキなど樹齢300年を超える樹木の中を森林鉄道が走っている。



妻籠宿：全国で初めて古い町並みを保存した宿場町。国の重要伝統的建造物群保存地区の第一号。夕暮れ時などは江戸時代にタイムスリップしたような趣がある。



ミニ情報

木曽音楽祭ミニレター

地元の印刷屋さんで作っているミニレター。ちょっとしたメモや便箋として手軽に使えることから人気があります。会場で販売していますのでお買い求めください。 1冊 200円(税込)

木曽路観光のお問い合わせは

木曽観光連盟 0264(23)1122
木曽町観光協会 0264(22)4000

<http://www.kisoji.com/>
<http://www.kankou-kiso.com/>